

# 子育て・子育て支援情報 13

問合せ先 市役所こども育成グループ  
☎52-1111 (内線362)  
Eメール ikusei@city.takahama.lg.jp

## 地域子ども教室 推進事業

心豊かでたくましい子どもを社会全体で育てていくために、文科科学省の委託を受け、平成16年度より「地域子ども教室推進事業」を実施しています。週末を中心に、地域の大人を指導者として幅広いクラブが行われています。

高浜市内では、今年度、次の4つのクラブが開催されています。

これらのクラブを通じて、日常の家庭や学校での生活を離れた地域の人や年齢の異なる友人と活動ができると好評です。

○子ども文化クラブ（絵画）  
市内の小学生を対象にしたク

ラブです。地域の指導者のもと、絵画や陶芸、「コラーージュ」などの制作活動をしています。

○子ども文化クラブ（発明発見）  
市内の小学4～6年生を対象に、ものづくり、科学実験などを行っています。平成17年度は、ロボカップ全国大会にも出場しました。

○高浜クラブ  
市内の小中学生を対象に、野球、ソフトボール、バレーボールの指導を行っています。

○たかはま南クラブ  
市内の中学生を対象に、野球の指導を行っています。ボランテニア活動にも積極的に取り組んでいます。

○翼学校土曜クラブ  
年間を通してバドミントンと剣道の指導を行っています。また、「おもしろ教室」として、天体観望会や料理教室、そばうち教室なども開催しています。



## 今月の手づくりメニュー

保育園で子どもたちが食べている給食やおやつので作り方を一部をご紹介します。ご家庭でも簡単にできます。ぜひ、お子さんと一緒に作ってみてください。

### ◆卵の花炒り

材料（1人分） おから20g、鶏もも肉10g、はんぺん10g

キャベツ25g、油揚げ3g、ねぎ5g、干椎茸1g、油

少々、醤油5g、砂糖3g、酒 少々

### 作り方

①はんぺん、油揚げは薄切り、キャベツは短冊、ねぎは小口切りにする。干椎茸は水で戻し、薄切りにする。

②鍋に油を熱して鶏肉を炒め、しいたけとはんぺん、キャベツ、油揚げ、ねぎを加えて炒め合わせる。

③おからを加えてよく炒め、調味料を加えて混ぜながら、10分ほど炒り煮にする。

### 栄養士から一言

卵の花は、大豆から豆乳を仕上げたときにできる「おから」のことです。初夏に白い花をつける「ウツギの花（卵の花）」に似ていることから、この名前がつけられたそうです。卵の花には、食物繊維が多く含まれています。

## コラム

### たかはま子ども市民憲章

リレーで、連載しています。今回は、たかはま子ども市民憲章大人向け啓発書づくりワークショップメンバーの匿名希望さんです。

### 「じ」のつくうちに

最近、挨拶のできない子どもが多いことが気になります。か？

「おはよう。こんにちは。ありがとう。お願いします。お邪魔しました。等々・・・」こんな簡単なあたりまえな言葉が言えないのです。そんな子どもは、決まって「だってお母さんも言わないよー！」と真顔で答えま

す。ある本に、年齢を一つ、二つ、三つと数えるとき遅くとも「じ」が付く九歳（このつ）までに、つまり3、4年生までに子どもをしつけることが大切だと書いてありました。「じつけ」とは人間の生き方の基本を作り上げることで、子どもたちは「じ」の付くところであれば規則のワ

クをはめなくても、自然に、お父さん、お母さんの行動をまねて覚えるそつです。だから両親

がきちっとした生活をするのが、そのまま「じつけ」につながるそつです。みなさんも普段の自分を見直し、あたりまえのことができていくか再確認し、まず「おはよう」から始めてみましょう。

### 「じ」の「ラム」への投稿募集

このコーナーに投稿したい方は、こども育成グループまで原稿をお送りください。

原稿は、可能な限りワードなどのパソコン用ワープロソフトで作成した文書で提出してください。テキスト形式でも構いません。

書式は問いませんが、概ね40字前後で執筆し、簡単なみだしをつけてください。

**たかはま子ども市民憲章**

「子ども自身の意思」による「子ども市民憲章」を掲げ、子どもが主体的に社会生活を送る権利を認め、子どもが安心して生活できる社会の実現を目指す。

1. 社会生活に主体的に参加し、自分の権利を行使し、責任を担う。
2. 社会生活の中で互いに助け合い、協力し、共生する。
3. 社会生活の中で互いに助け合い、協力し、共生する。
4. 社会生活の中で互いに助け合い、協力し、共生する。
5. 社会生活の中で互いに助け合い、協力し、共生する。
6. 社会生活の中で互いに助け合い、協力し、共生する。
7. 社会生活の中で互いに助け合い、協力し、共生する。
8. 社会生活の中で互いに助け合い、協力し、共生する。